

議会における図書館に関する質問事項

- 図書館の在り方、役割 (28)
 - ・ 県立図書館の担うべき役割と現状
 - ・ 県図書館の役割 (平成 18 年度)
 - ・ 「新しい県立図書館像」
 - ・ 県立図書館のセンターとしての役割
 - ・ 直接取り上げられることはないが、読書活動の推進や文字・活字文化振興との関わり等で、県立図書館の役割にふれることがあった。
 - ・ 新しい県立図書館の整備の方向性
 - ・ 将来の図書館のあり方、方向性
 - ・ 公共図書館の基本的な役割や考え方
 - ・ 公立図書館の意義と役割
 - ・ 図書館の役割
 - ・ 図書館の役割と取組
 - ・ 今後の図書館のあり方 (3 自治体)
 - ・ 図書館のあり方 (3 自治体)
 - ・ これからの図書館検討委員会等の設置を。
 - ・ 図書館の必要性
 - ・ 図書室の今後の方向性・村民の要望が反映されているか。
 - ・ 研究機関としての図書館という業務に回帰させるための方策
 - ・ 利用者から信頼される図書館づくりのためにどのように取り組んでいるか。
 - ・ 「文化が香る元気なまち」づくりのために市立図書館が担う役割
 - ・ 市政における図書館の位置づけ
 - ・ 現況と今後の展望 (公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準)
 - ・ 図書館基本計画の策定に向けて、図書館を地域の情報拠点に、利用の推移、基本計画策定経過、開館日時、子育て支援、事業計画、学校との連携、ビジネス支援、大学との連携
 - ・ 新しい図書館づくり
 - ・ 図書館について
- 図書館の振興、活性化 (7)
 - ・ 図書館先進県づくり
 - ・ 県内図書館の振興策
 - ・ 開かれた図書館作りに向けた自己改革
 - ・ 図書館をとりまく環境づくりの充実
 - ・ 魅力ある図書館づくり
 - ・ 図書館の活性化
 - ・ 「図書館の充実」
- 図書館の建設等 (108)
 - ・ 図書館の建設等 (40 自治体)
 - ・ 第 2 図書館の建設 (2 自治体)
 - ・ 将来的に新しく図書館を建設する予定は。
 - ・ 新図書館建設の動きはあるかどうか。
 - ・ 図書館建設についての可能性はあるのか。
 - ・ 新図書館の建設計画の有無
 - ・ 新図書館の建設計画等 (12 自治体)
 - ・ 図書館建設計画の進捗状況
 - ・ 図書館の建設時期 (年度)
 - ・ 公益文化施設 (図書館含む) の計画
 - ・ 公立図書館整備の充実
 - ・ 図書館の整備・充実
 - ・ 県立図書館の充実と整備計画
 - ・ 新中央図書館建設に関すること
 - ・ 中央図書館の整備
 - ・ 中央図書館開館 (H. 16. 11) に関する事項
 - ・ 中央図書館構想
 - ・ 新中央図書館構想
 - ・ 地域図書館の整備

- ・総合図書館の建設
- ・建物が賃借なので町独自の建設
- ・未設置地域への図書館建設
- ・図書館建設（市街地での）
- ・みずうみ読書の家の新設
- ・まちかど図書館の配置
- ・駅前図書館の建設
- ・平成 15 年地震被害に遭い、現在仮設図書館で運営しているので主に新館に関する質問
- ・新図書館建設問題（平成 15 年の地震被害により施設に移転中）
- ・図書館の早期整備についての要望
- ・公共図書館の整備要望。現在整備事業実施中の為、計画内容等への意見。
- ・昨年 12 月に住民からの設置を求める請願書が提出され、議会において全会一致で採決された。同議会で町の方針及び進め方について質問があった。
- ・平成 18 年 11 月に新館建設開館のため非常に関心が高く、施設内容、運営体制、運営方法など多様な質疑が行われた。
- ・平成 19 年秋供用開始予定である総合型図書館に関する内容、施設機能、蔵書、システム、管理運営体制等
- ・平成 17 年 11 月に中央図書館が開館したが、図書館の基本計画、実施設計、運営方法等について質問があった。
- ・移転改築し、18 年度に開館を迎えた図書館に関すること等
- ・新図書館建設に関する内容
- ・20 年度開館予定の施設
- ・建設の進捗状況、整備計画の内容
- ・新しい県立図書館等複合施設
- ・図書館・多目的ホール建設の是非
- ・建設に関して、その規模や費用等
- ・図書館建設費
- ・生涯学習センター建設の時期と規模
- ・今年度は新館建築がありましたので、業者の選び方等
- ・新図書館建設に関しての議案
- ・建て替え計画の有無
- ・施設建替え
- ・現在の図書館の建て替え
- ・県立図書館が別地へ移転、建設される見通しはあるのか。
- ・新館建設あるいは移転
- ・移築・新設等
- ・図書館の移転・改築
- ・新築、改築
- ・老朽化した図書館施設の整備
- ・老朽化した図書館の改築
- ・図書館の改築
- ・改築

●図書館の立地、移転等（11）

- ・新図書館の規模・立地の妥当性
- ・現行の図書館の立地・環境の見直しから、複合施設からの独立案、分館の設立案など。どれも見送りでした。
- ・面積や場所等の問題
- ・現在の中央図書館は市の人口規模からして狭く、年々の各スペースも満杯であり、整備を充実するよう。
- ・手狭になった本館の対策は？
- ・現在の図書館から新築移転する必要性
- ・移転（設置場所が庁舎 2 階にありせまい為）
- ・18 年 4 月の移転に関する質問
- ・新築移転
- ・場所移し
- ・現在 2F にあるため配置の改善等

●施設・設備の整備（35）

- ・図書館設備の更新計画

- ・学習室設置要望など施設面
- ・主に施設の不整備（学習室等）
- ・施設・環境の充実（学習室の充実など）
- ・自習室の設置の計画
- ・自習室
- ・施設の閲覧スペース（狭くて落着いて読書する環境ではない）
- ・図書室の一角で閲覧できるように。
- ・図書館に休憩室を設置して欲しい。
- ・施設の機能（駐車場・耐震等）に関するもの
- ・施設老朽化対策
- ・図書館の改修
- ・アスベスト問題
- ・施設整備工事の内容
- ・建物の耐震強度
- ・施設に関すること（11自治体）
- ・図書館の環境整備（3自治体）
- ・建物の面積
- ・スペースの拡張
- ・書庫が不足していること
- ・図書室の利便性
- ・カラーコピー機の設置要望
- ・有料手さげ袋販売機

●施設のバリアフリー化（6）

- ・施設の有効利用とバリアフリー
- ・バリアフリー化・総合問題
- ・バリアフリー（当館は複合施設の3階に位置しているが、エレベータは無く、利用者には階段を利用してもらっている。）
- ・バリアフリー化（2自治体）
- ・高齢者の利用

●駐車場（11）

- ・駐車場がせまい。
- ・来館者用駐車場が狭い。
- ・駐車場の確保（2自治体）
- ・駐車場の利用
- ・駐車場の増設
- ・駐車場の問題（3自治体）
- ・利用者の駐車場用地
- ・施設面（駐車場の使いにくさ）

●施設の管理（4）

- ・管理経費等
- ・公共施設敷地内での事故・事件（報告）
- ・施設管理（2自治体）

●予算（18）

- ・予算額（2自治体）
- ・予算決算内容
- ・予算内容（2自治体）
- ・経費の問題
- ・予算及び蔵書規模等について適切な額なのか、多過ぎないか。
- ・予算削減
- ・事業計画予算の減
- ・事業経費関連
- ・地方交付税の使用
- ・予算関連（7自治体）

●資料購入費、蔵書数等（102）

- ・図書資料購入費（39自治体）

- ・図書購入費の内容（2自治体）
 - ・資料費の分類別購入実績
 - ・図書資料購入費の増額・充実（4自治体）
 - ・図書資料購入費の確保（3自治体）
 - ・図書資料購入費の減額（8自治体）
 - ・資料費の削減の対応
 - ・図書購入費の削減と購入資料数の影響
 - ・小学校の図書購入費との比較（予算上で）
 - ・図書購入費の返還と現状
 - ・蔵書数等（24自治体）
 - ・蔵書冊数の構成
 - ・蔵書計画
 - ・図書館の蔵書冊数・達成率
 - ・蔵書の充足率
 - ・蔵書40万冊を目標にするときの達成予定時間
 - ・図書館資料の充実（8自治体）
 - ・図書資料の整備状況（3自治体）
 - ・資料収集
- 資料の購入方法（9）
- ・図書等の購入方法（6自治体）
 - ・図書購入の方法（入札で経費節減できないか）
 - ・予約本の購入
 - ・中古書購入
- 資料の選定（28）
- ・購入図書の選書基準（3自治体）
 - ・図書資料の選定（13自治体）
 - ・過去のベストセラーが所蔵されていないので収集方針についてききたい。
 - ・民営化と選書方法
 - ・蔵書の傾向
 - ・蔵書内容の新鮮化
 - ・蔵書の内容の内わけ
 - ・資料の内容について
 - ・図書の購入についてその内容
 - ・図書館資料の有効利用
 - ・図書の購入（利用者のニーズにあっているか）
 - ・特設コーナーの方向性と活用の現状
 - ・リサイクル本の活用
 - ・図書館の資料収集及び展示
- 雑誌、コミックス（4）
- ・所蔵雑誌
 - ・雑誌購入計画
 - ・雑誌等は設置しなくて良いのでは。
 - ・コミックスをなぜいれないのか。
- 郷土資料、行政資料等（8）
- ・郷土資料の収集・保存等
 - ・郷土関係の図書の整備
 - ・郷土資料の確保
 - ・郷土誌の在庫
 - ・館内の地元山岳コーナーの設置
 - ・古文書修復事業（全国的にも貴重な資料であり早く修復して欲しい。）
 - ・平和図書の購入
 - ・行政資料の取扱い
- 視聴覚資料（7）
- ・デジタルライブラリー化
 - ・図書館のビデオの館外貸出

- ・視聴覚資料の貸出（２自治体）
- ・CD・DVD等の視聴覚分野の充実
- ・ビデオソフトの所蔵
- ・視聴覚資料

●寄贈資料（６）

- ・市民から広報により寄贈を募ったらどうか。
- ・蔵書の対応（寄贈図書）
- ・寄贈図書の受け入れ
- ・雑誌の寄贈
- ・寄贈図書の有効活用法
- ・寄贈図書の扱い

●資料の管理（１０）

- ・保存管理に関すること（２自治体）
- ・図書館の蔵書管理（２自治体）
- ・各課に分散している資料の管理
- ・蔵書の対応（蔵書の整理）
- ・蔵書点検
- ・本の入れ替え方法
- ・時事目録の作成
- ・デポジットライブラリー

●紛失、毀損等（３９）

- ・不明本（１０自治体）
- ・不明本対策（４自治体）
- ・未返却数
- ・貸出図書の返却率、返却率向上のための取組
- ・資料の紛失や督促
- ・延滞者への対応（２自治体）
- ・本の紛失等（５自治体）
- ・図書館資料の紛失等の管理
- ・図書資料の紛失とその対策（３自治体）
- ・図書紛失時の対応
- ・紛失、盗難等に関すること
- ・盗難防止対策（３自治体）
- ・図書館資料の盗難について質問があり、責任問題となった。
- ・紛失、切り取り、落書き対策など
- ・資料の破損状況と対応
- ・県立図書館における図書の破損等の状況とその対策
- ・蔵書の切り取り行為に関するもの
- ・本の利用マナー

●除籍等（４）

- ・廃棄する本を市民に放出したらどうか。
- ・除籍図書の有効活用とリサイクル
- ・除籍図書のあつかい
- ・除籍資料の選定理由

●IT（１０）

- ・パソコンの台数
- ・パソコン導入後の利用の状況
- ・パソコン導入と分室・各学校の接続
- ・コンピュータ関連
- ・コンピュータ導入時
- ・インターネットの活用（２自治体）
- ・利用者へ開放するインターネット使用可能のパソコン設置
- ・インターネット接続用パソコン
- ・高度情報化時代の図書館整備のため、①現状を踏まえた今後の課題は、②書籍とインターネットの組み合わせが重要と考えるが。

- I C タグ (5)
 - ・ I C タグの導入の是非
 - ・ I C タグの活用
 - ・ I C チップ導入
 - ・ I C チップの利用
 - ・ I C
- 図 書 館 シ ス テ ム (2 3)
 - ・ 図 書 館 シ ス テ ム の 更 新 (4 自 治 体)
 - ・ 図 書 館 シ ス テ ム の 統 合 (4 自 治 体)
 - ・ 図 書 館 シ ス テ ム (3 自 治 体)
 - ・ 図 書 管 理 シ ス テ ム の 導 入 時 期 (未 電 算 化 の 図 書 館 で あ る た め)
 - ・ 図 書 館 シ ス テ ム の 要 件 と は。
 - ・ 横 断 検 索 シ ス テ ム
 - ・ シ ス テ ム 機 器
 - ・ 図 書 館 シ ス テ ム の 委 託 経 費 等
 - ・ 19 年 3 月 の 電 算 化 に 関 す る 質 問
 - ・ 電 算 整 備
 - ・ ネ ャ ト ワ ー ク 整 備 の 状 況
 - ・ ハ イ ブ リ ッ ト 図 書 館
 - ・ I C T の 活 用
 - ・ 公 立 図 書 館 、 学 校 図 書 館 、 公 民 館 図 書 室 の シ ス テ ム 統 合
 - ・ 図 書 費 と 運 営 シ ス テ ム と の 費 用 対 効 果
- イ ン タ ー ネ ャ ト 検 索 ・ 予 約 等 (6)
 - ・ イ ン タ ー ネ ャ ト に よ る 蔵 書 検 索
 - ・ イ ン タ ー ネ ャ ト 検 索 の 導 入
 - ・ イ ン タ ー ネ ャ ト 予 約 の 実 施 (3 自 治 体)
 - ・ 携 帯 電 話 な ど か ら 蔵 書 確 認 ・ 予 約 の で き る シ ス テ ム 導 入 の 検 討
- 貸 出 ・ 返 却 (1 1)
 - ・ 予 約 の 問 題
 - ・ 図 書 貸 出 シ ス テ ム の 充 実 と サ ー ビ ス 向 上
 - ・ 図 書 宅 配 サ ー ビ ス の 実 施 (3 自 治 体)
 - ・ 夜 間 (時 間 外) の 返 却 方 法
 - ・ 駅 内 ブ ッ ク ポ ス ト の 設 置
 - ・ 返 却 フ リ ー
 - ・ 図 書 の 配 送 、 回 収
 - ・ 図 書 館 運 営 (本 の 貸 出 等)
 - ・ 図 書 館 条 例 施 行 規 則 の 改 正 (貸 出 冊 数 の 変 更 に 伴 っ て)
- レ フ ァ レ ン ス サ ー ビ ス (4)
 - ・ レ フ ァ レ ン ス 機 能 の 活 用
 - ・ レ フ ァ レ ン ス の 実 績
 - ・ レ フ ァ レ ン ス 事 例 集 の 作 成 に 関 す る 検 討
 - ・ レ フ ァ レ ン ス サ ー ビ ス
- 開 館 時 間 等 (1 4 6)
 - ・ 開 館 時 間 の 延 長 (7 3 自 治 体)
 - ・ 祝 日 開 館 、 休 館 日 の 開 館 (1 9 自 治 体)
 - ・ 開 館 日 数 の 増 、 休 館 期 間 の 短 縮 (6 自 治 体)
 - ・ 開 館 日 増 及 び 開 館 時 間 延 長 等 (4 4 自 治 体)
 - ・ 開 館 時 間 を 延 長 し た が 、 利 用 者 の 状 況 は 如 何 に 。
 - ・ 開 館 時 間 の 延 長 な ど メ リ ッ ト 、 デ メ リ ッ ト
 - ・ 夜 間 開 館 の 経 費 効 率 (現 在 、 祝 日 以 外 の 週 3 日 間 20 時 ま で 開 館 し て い る)
 - ・ 図 書 館 の 開 館 日 、 開 館 時 間 を 再 開 発 ビ ル と 同 じ に で き な い か 。
- 利 用 状 況 (1 0 3)
 - ・ 利 用 人 数 、 貸 出 冊 数 等 の 利 用 状 況 (5 自 治 体)

- ・利用状況（５４自治体）
- ・利用者数（１２自治体）
- ・来館者数（３自治体）
- ・貸出冊数（６自治体）
- ・利用率（７自治体）
- ・利用頻度（２自治体）
- ・利用実績の推移と運営実態
- ・貸出冊数、貸出利用者数の推移等
- ・利用者の増加率など
- ・貸出冊数の増減
- ・視聴ホール利用状況
- ・館内映像ホールの利活用
- ・市立図書館の利用状況・問題点
- ・利用拡大とサービス充実に向けた今後の取り組み
- ・図書館利用状況やサービス、啓蒙に関する質問
- ・利用状況、利用促進の具体的方策、将来の展望
- ・設備の有効活用がされているか。
- ・利用促進のための施策
- ・図書室の有効活用法
- ・生涯学習センターの有効利用（図書館が併設）

●指定管理者制度（５５）

- ・指定管理者制度の導入（３２自治体）
- ・指定管理者制度（１５自治体）
- ・指定管理者制度採用の効果
- ・指定管理者制度の問題点
- ・指定管理者は図書館にそぐわない。
- ・公民館図書館に指定管理者制度を適用することなく、公的社会教育機関として機能堅持を！
- ・指定管理者の行う業務の範囲
- ・指定管理者による運営状況
- ・H18.４月から指定管理者制度導入により、従前の直営との利用状況はどうか。指定管理運営委託料の内容。
- ・モニタリング

●PFI（１）

- ・PFI事業関連

●業務委託（２０）

- ・業務委託、アウトソーシング（９自治体）
- ・図書館の民間委託（２自治体）
- ・窓口業務委託等のアウトソーシング
- ・窓口等業務委託
- ・カウンター業務の委託
- ・カウンター業務委託の導入に伴う図書館サービスの影響
- ・電算処理委託の内容
- ・運営を委託している予算の内容等
- ・一部民間委託してのメリットと市民の評価
- ・図書館の委託（委託の業務内容、サービスの低下は招かないか。）
- ・NPO法人に対する運営の一部委託に対し、どのような効果があるのか。

●その他の図書館運営関連（４０）

- ・図書館運営（１７自治体）
- ・図書館の運営理念
- ・図書館の運営方針（１０自治体）
- ・市立図書館の運営方針と市長の見解
- ・図書館の運営形態（３自治体）
- ・市立図書館の民営化
- ・図書館の行政改革
- ・図書館の運営における指標と数値目標の設定
- ・新図書館の費用効果

- ・図書館の経費が住民一人当たりいくらかかるのか。
 - ・維持費
 - ・主として予算関係（運営費等）
 - ・運営が町財政に与える影響
- 図書館協議会（３）
- ・図書館協議会
 - ・図書館協議会の設置
 - ・図書館協議会委員の公募
- 司書（１３）
- ・司書の件
 - ・司書職の採用
 - ・司書の配置
 - ・図書館の司書を全員正規職員にしたらどうか。
 - ・司書の人数
 - ・常勤職員の内、司書資格者の割合
 - ・職員に占める司書の割合等
 - ・司書の業務量
 - ・図書館および司書の充実
 - ・司書を増やすべき
 - ・図書館司書の役割（必要）
 - ・図書館職員の専門性
 - ・職員の専門性、司書有資格者の配置
- ボランティア（９）
- ・ボランティアの活用
 - ・読書ボランティアの活動
 - ・ボランティア団体の活動状況
 - ・ボランティア養成に関する事
 - ・読み聞かせグループの育成
 - ・お話ボランティアの育成
 - ・ボランティアグループに対する助成等
 - ・図書館ボランティアの発展
 - ・市民と行政とのパートナーシップのもとで、読書のすばらしさを子ども達に広めるべきと考えるが、教育委員会はどうに対応しようとしているのか。
- その他の人員体制（２６）
- ・職員体制の充実等（８自治体）
 - ・職員の配置（３自治体）
 - ・職員の配置（常勤・非常勤・司書資格の有無など）
 - ・新図書館の館長
 - ・館長人事
 - ・サービス向上と職員増
 - ・人員削減
 - ・職員の削減
 - ・勤務シフト
 - ・職員の処遇・勤務体制
 - ・臨時職員
 - ・臨時職員の人数
 - ・臨時職員の待遇
 - ・職員の嘱託
 - ・人件費
 - ・人件費、職員数、司書有資格
 - ・人事、図書等の事業充実要望
- 図書館の統廃合（２）
- ・公立図書館の統廃合
 - ・図書館統合に関連した質問

- 市町村合併（１４）
 - ・市町村合併による市全体の図書館行政の振興策について
 - ・合併後の図書館の将来展望（施設、人員配置、規模等）
 - ・当市は平成 17 年 9 月 20 日に 1 市 4 町 2 村が合併した市で、それぞれの旧市町村で公立の図書館を設置していた。現在、図書館振興計画を策定中であり、中央図書館の新設や、機能分担、増改築の計画を検討しており、そのことについて質問が毎回出されている。
 - ・合併後（18.3.6）の図書館整備
 - ・合併前未設置地区への図書館設置
 - ・4 町合併したので、各町のセンター内図書室をどうして行くのか。
 - ・合併にともない職員を減らした件
 - ・合併にあたり、図書事業を一本化しないのか。
 - ・4 市町合併に伴う資料整備計画
 - ・合併に伴う公平なサービス維持
 - ・合併後の移動図書館の運行計画
 - ・合併に伴っての地域サービス（例、移動図書館巡回地区）
 - ・図書館システムの統合（合併後）
 - ・合併後、2 館の図書館の電算化統合（どの時期に行うのか等）
- 周辺市町村との連携（９）
 - ・図書館の広域利用（４自治体）
 - ・広域的な利用者サービス等
 - ・周辺自治体との相互利用（２自治体）
 - ・近隣図書館とのネットワーク
 - ・隣接市町在住者への貸出し
- 同一市町村内の図書館の連携（８）
 - ・図書館ネットワーク（３自治体）
 - ・メディアライブラリー構想についての将来像
（※メディアライブラリー～市内図書館、図書室をネットワーク化し、広域の利用要求に応え、高度な情報発信拠点となるべく蔵書、施設規模を備えるもの）
 - ・2 館の連携
 - ・市内各館の地域及び市全体としての位置づけ
 - ・地域図書館のあり方
 - ・各図書館の地域特性
- 分館・分室（２０）
 - ・分館の建設・整備（５自治体）
 - ・分館構想
 - ・分館を新しい図書館にという要望
 - ・新しくできる分館の内容
 - ・分館建設の時期、内容
 - ・中央館・分館の資料費配分
 - ・分館図書館費の少なさ
 - ・各館の蔵書冊数・貸出状況等
 - ・電算化（分館）
 - ・公民館図書室の分館化
 - ・図書館分室の設置（２自治体）
 - ・分室のあり方（地域の利用者への工夫・職員の専門性）
 - ・分室の充実など
 - ・分室における図書館サービス運営
 - ・分室検討
- 公民館図書室等（１５）
 - ・公民館図書室の利用拡大、公民館図書室の整備
 - ・図書館とコミュニティーセンター図書室、公民館図書室との連携
 - ・公民館図書室を今後どのような位置づけにしていくのか。
 - ・公民館図書室との連携（２自治体）
 - ・公民館と図書室との連絡体制
 - ・図書室の運用等
 - ・図書館設置の条例化（公民館設置条例施行規則の中での取扱い）

- ・2つの公民館に設けてある図書室を1つにまとめて図書館を建設してはどうかとの質問に対して、財政がきびしいため見送られた。
- ・図書室から図書館への整備
- ・公民館図書室スペースの拡大
- ・旧公民館図書室から資料移管
- ・図書室の現状と課題
- ・図書室の運営管理の体制
- ・公民館と併設なので、公民館事業関連の質問で取り上げられた。

●学校との連携（41）

- ・学校図書館との連携（15自治体）
- ・学校図書館との連携・支援（学級文庫団体貸出、学校図書館支援センター推進事業等）
- ・学校図書館への支援・連携
- ・学校図書館の支援（3自治体）
- ・学校図書館の整備・充実（4自治体）
- ・学校図書館司書の今後の配置計画
- ・学校司書の配置をどのように考えるか？
- ・司書教諭の発令状況と、司書教諭としての時間は学校別にどのようなになっているのか？
- ・現在の施設が中学校の敷地にあるため、建設の際に中学校の図書室との連携をどのようにしていくか。
- ・学校図書館や他施設との連携
- ・他施設（学校等）との連携
- ・学社連携
- ・学校との連携（5自治体）
- ・学校支援（2自治体）
- ・学校ネットワーク
- ・図書館の振興を図る上で、大型絵本や紙芝居などを購入し、幼稚園、小学校等を訪問して読み聞かせなど読書活動の推進の取組みが従来から行われているが、本年度の状況は？
- ・図書館に教科書を置くこと

●ブックスタート事業（82）

- ・ブックスタート事業（66自治体）
- ・ブックスタート事業の実施状況（2自治体）
- ・ブックスタート等こどもの読書活動支援
- ・ブックスタート類似事業
- ・ブックスタート事業の導入（4自治体）
- ・ブックスタート事業の拡充（3自治体）
- ・ブックスタートの普及・支援
- ・子供読書推進活動の一環としてブックスタート（乳幼児対象）の充実策
- ・ブックスタート事業（4年前から実施）～さし上げる本の幅広い冊数の増
- ・ブックスタート事業の取り組みと成果
- ・ブックスタート事業の成果

●子ども読書活動推進（61）

- ・子どもの読書活動の推進（22自治体）
- ・子ども読書活動推進計画（37自治体）
- ・「子ども読書の日」の取り組み
- ・子ども読書活動推進や国語力の向上と関っての公立図書館の状況

●その他の子ども関連事項（25）

- ・子ども図書館（2自治体）
- ・子どもの読書（2自治体）
- ・心の教育（読書推進）
- ・子ども読書環境整備
- ・子供の読書離れ防止を
- ・最近子どもたちの読書離れが多く見受けられる。子どもが本に親しむためにはどうすれば良いかといった質問。
- ・子供向け図書の充実
- ・閲覧室を子どもと大人に分けてはどうか。
- ・子ども施策

- ・児童生徒の読書率
- ・小・中学生の図書の貸出し状況
- ・児童の読書支援
- ・児童サービス
- ・図書館での乳幼児期の利用状況
- ・乳幼児向けにどのような事業をしているか。
- ・乳幼児、幼児の読書支援
- ・幼児教育
- ・乳幼児への感性を育む教育
- ・よみきかせサークル等の状況
- ・親子読み聞かせ室の設置
- ・読み聞かせ講座
- ・父親向けの読み聞かせ講座の実施
- ・ストーリーテリング、読み聞かせ等

●子育て支援（４）

- ・子育て支援（３自治体）
- ・乳幼児健診の際のブックスタートの後、何か他に子育て支援するような事業を行う予定はあるのかどうか。

●読書活動の推進（１４）

- ・読書活動推進（４自治体）
- ・読書活動推進運動
- ・町民の読書運動体系
- ・読書活動推進計画（２自治体）
- ・市民の読書環境の向上
- ・市の目指す教育 内読書週間
- ・読書アドバイザーの育成・配置
- ・読書アドバイザー
- ・読書環境の整備（２自治体）

●文字・活字文化振興法（９）

- ・文字・活字文化振興法に基づく自治体の対応（６自治体）
- ・文字・活字文化振興法（２自治体）
- ・「文字活字・文化振興法」制定にあたっての考え方

●ビジネス支援（４）

- ・ビジネス支援コーナーの設置
- ・ビジネス支援（３自治体）

●福祉関連（６）

- ・高齢者へのサービス
- ・視覚障害者サービス
- ・点字本の蔵書数と利用状況
- ・病院図書館開設
- ・県立病院の患者図書室整備への支援
- ・平成 18 年 7 月に開設した「闘病記文庫」の広報の徹底

●移動図書館（２０）

- ・移動図書館（７自治体）
- ・移動図書館の配置・活動状況
- ・移動図書館の運営（２自治体）
- ・移動図書館運行体制
- ・移動図書館のステーションに関すること
- ・移動図書館車の利用拡大
- ・自動車図書館車の増車
- ・移動図書館車両の買い換え（２自治体）
- ・移動図書館の廃止（３自治体）
- ・移動図書館巡回の継続

- その他の事業、サービス（４１）
 - ・図書館の事業、サービス（１５自治体）
 - ・図書館サービスの充実（７自治体）
 - ・サービスのあり方
 - ・サービスの質
 - ・サービス方針
 - ・今後展開していくサービスや体制
 - ・サービス計画の策定
 - ・新しいサービスの展開
 - ・新たなサービスの提供
 - ・新館の新しい機能
 - ・新規事業、課題
 - ・市全域サービス
 - ・サービスポイントの増
 - ・図書館サービスの向上への取り組み
 - ・年間のイベント開催に関する内容
 - ・図書館と本を中心とした市民向けの文化活動の推進（おはなし会など）
 - ・図書館ではどのような文化活動を行っているのか。
 - ・図書館事業を生涯学習の中心的役割としてはどうか。
 - ・利用者の利便性
 - ・利用者サービス（２自治体）
- 職員の住民対応等（２）
 - ・職員の住民に対しての対応
 - ・接遇の向上が見られている。
- 危機管理、不審者対策（３）
 - ・危機管理（２自治体）
 - ・不審者対策
- 図書館の特色（２）
 - ・図書館の特色は何か（他館と比較して）。
 - ・近隣との比較
- その他（８）
 - ・市町村支援
 - ・入館料
 - ・コピー代
 - ・住基カードと図書館利用カードの統一
 - ・物流の問題
 - ・組織上生涯学習課施設係の下にある図書係の位置はおかしいのではないか。
 - ・補助団体活動（町民文芸誌編集委員会）
 - ・「高校生が考える理想の図書館」の１位に選ばれた新聞報道